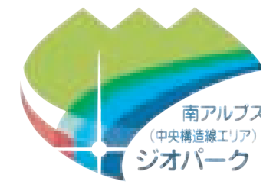


# もっと 南アルプスを知ろう

南アルプスジオパーク・  
南アルプスユネスコエコパーク構想



問 世界自然遺産登録推進室

## 南アルプスはどうやって高くなった？

富士山や八ヶ岳のように地下のマグマが噴火してできた“火山”とは異なり、南アルプスは大地がもりあがって（隆起して）できた“山脈”です。

日本列島は地球の表面をおおう“プレート”がぶつかりあうところであり、東西から強く押されています。また、南からは伊豆半島が本州にぶつかってぐいぐい押ししています。これらの力を受け、大地の切れ目を境にどんどんもりあがっているのが南アルプスです。

南アルプスは今から100万年前頃から急激にもりあがり始めました。現在でも年間4mmの速さで高くなっており、その速さは世界でも第一級であるといわれています。“もりあがる山々”は、川によって“削られる深い渓谷”とあわせて、南アルプスの雄大な景色を作り出しています。

東西や南から押され  
もりあがる南アルプス

